ヒヤリハットを収集し
建設業界の課題に挑む安全DX！

―「direct」「PayPay」連携による新たなインセンティブ施策―

Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ
HAZAMA ANDO CORPORATION

株式会社　安藤･間
土木事業本部 土木工事管理部 システム運用グループ グループ長
澤 正樹

Be a ChangeBuilder.

安藤ハザマ
HAZAMA ANDO CORPORATION



澤 正樹
土木事業本部 土木工事管理部
システム運用グループ グループ長

建設現場の業務効率化のためのICT化を推進

本日のストーリー

01　なぜ、災害は減りきらないのか

02　ヒヤリハット収集の壁

03　仕組みで変える安全対策

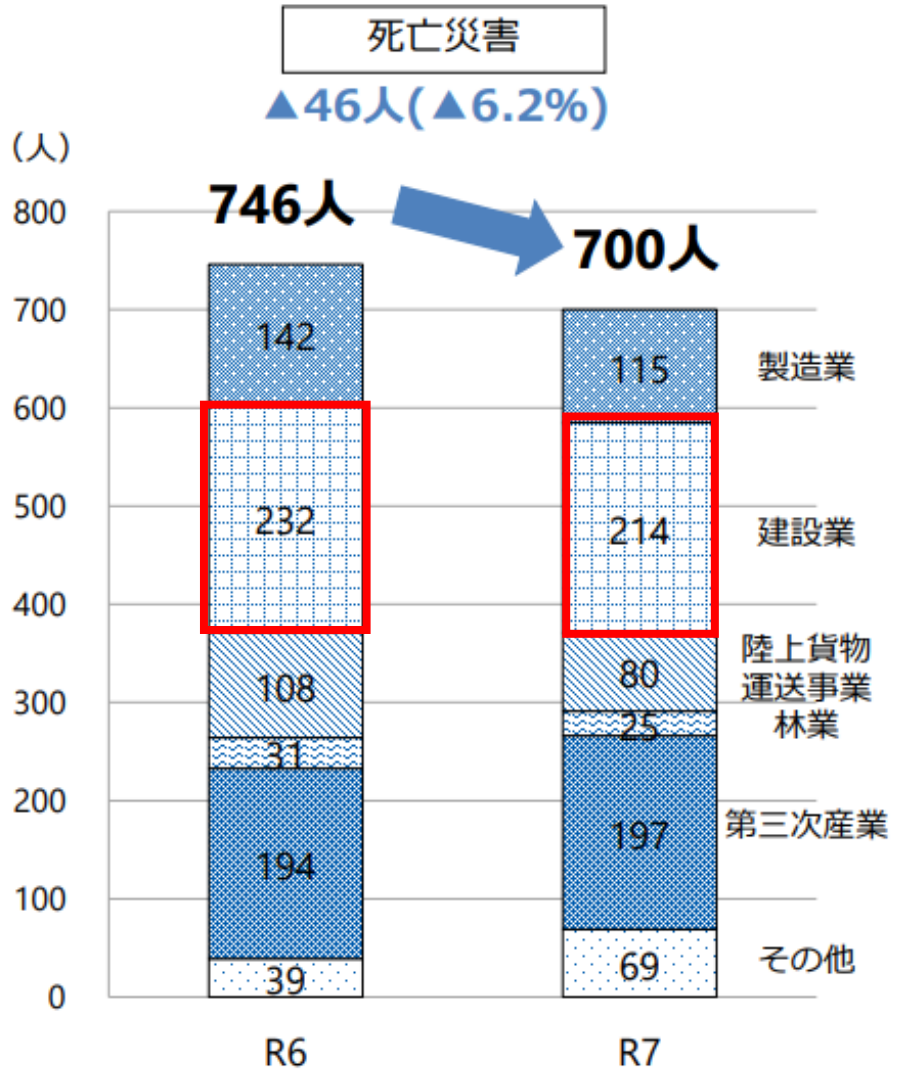
04　PoCで見えた現在地と次の一手

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

建設業の死亡災害は依然として重い課題

全産業の中で
死亡災害件数が最多

安全施策を積み重ねても、
重大災害リストは残り続ける…



出典：厚生労働省「令和7年労働災害発生状況について」

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

対策は多層化、多様化している…

安全教育、危険体験（VR）、システム/AI活用・・・



知識を備える

現場での教育会開催



身体感覚に刻む

VRによる危険体験



兆候を捉える

AIによる危険作業の抽出

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

安藤ハザマのAIを活用した熱中症対策の一例

カオカラ

作業者は体調の変化に気づく

顔をかざす



コミュニケーションを促す行動をお知らせ



direct ダイレクト

管理者へリアルタイムに通知し、対策を図る





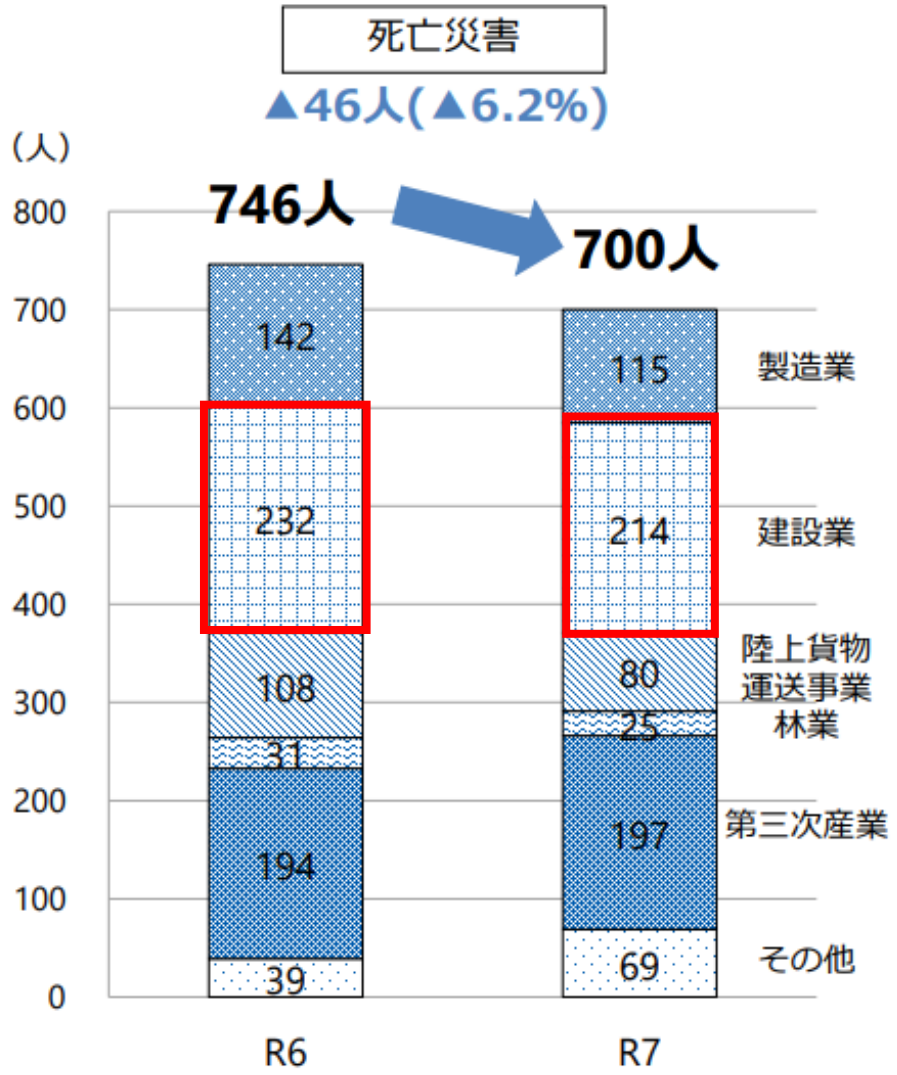
- 熱中症リスクを客観化/可視化
- 情報の属人化を排除
- 迅速なレスポンス

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

各種対策をしていても…

昭和33年以降、継続して
全産業の中で最高水準が続いている

対策の数/種類だけではなく、
現場の小さな兆候をどう拾うか･･･



出典：厚生労働省「令和7年労働災害発生状況について」

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

重大事故の手前には小さな兆候がある

ハインリッヒの法則

1件の重大な事故の裏には、
29件の軽微な事故と
300件のヒヤリ・ハットがある



重大な事故
（死亡・重大な事故）

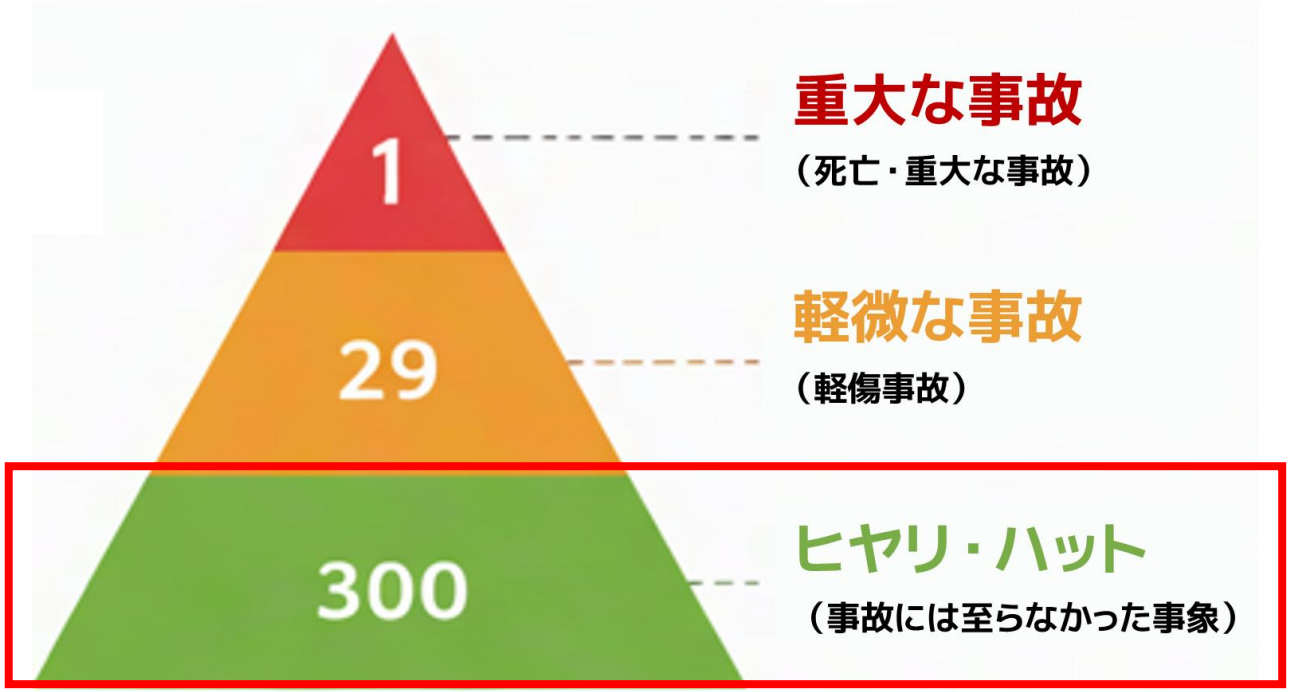
軽微な事故
（軽傷事故）

ヒヤリ・ハット
（事故には至らなかった事象）

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

狙うのは“小さい芽”の段階

- ヒヤリハットを減らせば重大事故を防げる（かも？）
- ヒヤリハットを即座に是正/解消する
- ヒヤリハットを全社で共有し再発させない



©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

従来運用の3つの壁

紙｜集まらない

・記入と集計の手間

・組織の資産になりにくい

動機｜続かない

・“やらされている感”が残る

・手間だけが増える

共有｜広がらない

・現場内での共有で終わり

・1回活用して終わり

課題は「報告する人」ではなく、「報告しづらい仕組み」

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

“簡単・自発的・全社共有”できる設計に変更してみる

数十秒で報告完了

普段利用している
directで簡単報告

継続的な動機付け

ポイントを付与

知見を循環

将来の災害予測に
活用＆フィードバック

報告したヒヤリハットが、将来の事故を防ぐ



©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

direct上で稼働する専用ボットを開発

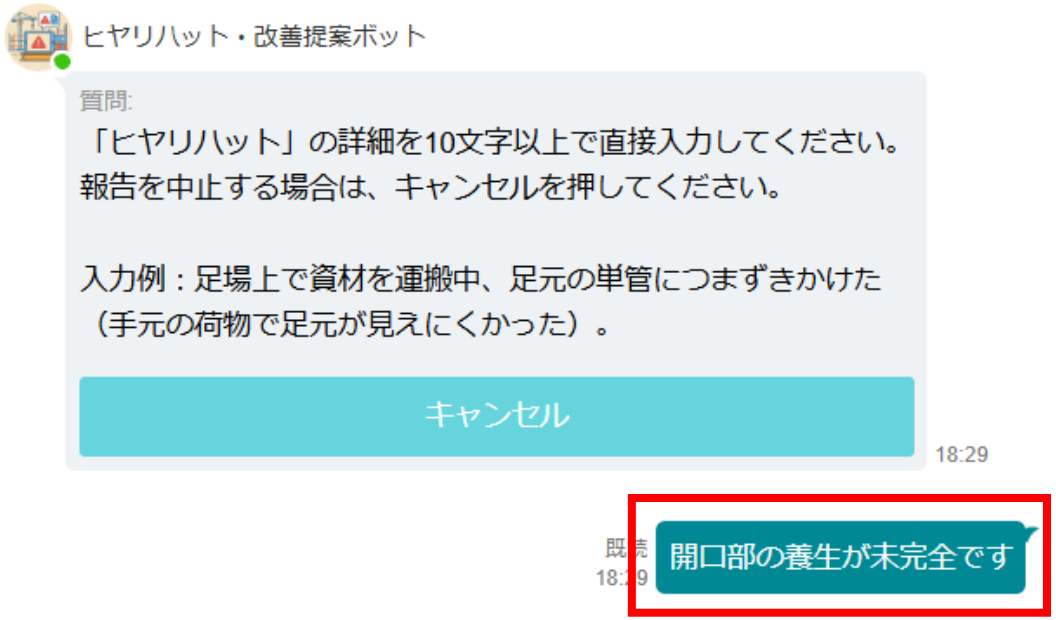


“いつもの導線”に組み込む

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

文章と写真をその場で報告

文章



写真



＜所要時間の比較＞

- **従来（紙）：数分**
- **今回：数十秒**

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

報告すると電子ポイントを自動付与



報告

direct ダイレクト

連携

PayPay

PayPayマネーライト自動付与

＊PayPayマネーライト付与は職長のみ、付与期間はPoC後半

※PayPayマネーライトが付与されます。出金はできません。

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

PoCで確認する3つの問い

01

質

適切なヒヤリハット
が集約できるか

02

量

多忙な状況でも
報告してもらえるか

03

動機

電子マネーは
インセンティブになるか

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

土木・建築の現場でPoCを開始

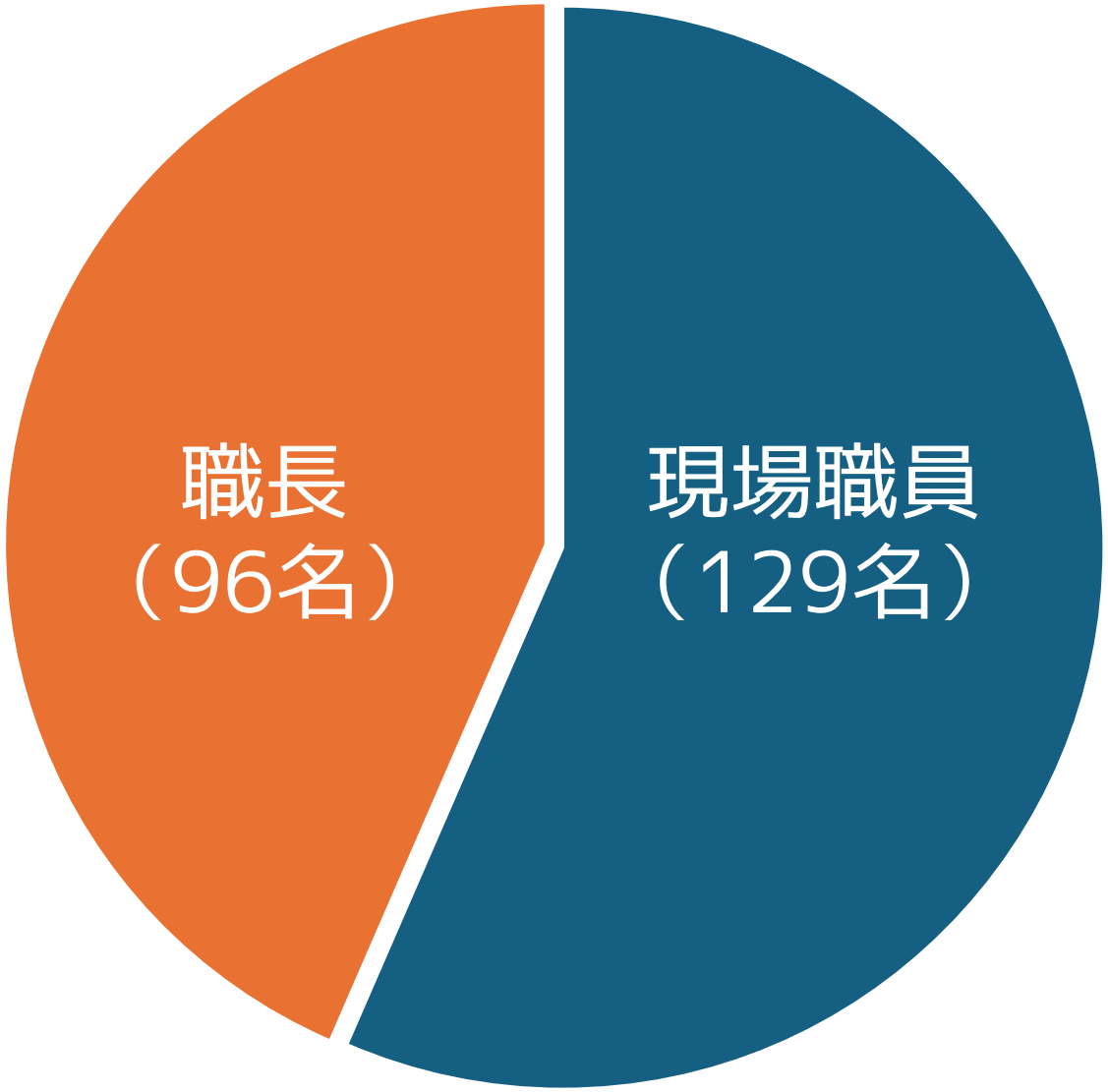
12

現場

・日常業務でdirectを多用する現場を選定
・6～7月に説明会を開催、順次PoC開始
・報告の強制はしない、させない
・前半はポイントなし、後半はポイントあり

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

PoC対象者　n＝225名



26年8月末現在

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

説明会で直面した“定義のズレ”

定義：一歩間違えば大事故になっていたかもしれない事象

体　験	予　測	是　正
自分がヒヤッとしたものだけ	将来ヒヤッとするかもしれないものも含む	報告よりまず是正

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

現場ではスマホ/iPadからその場で報告

▶見つける

▶入力する

▶撮影する



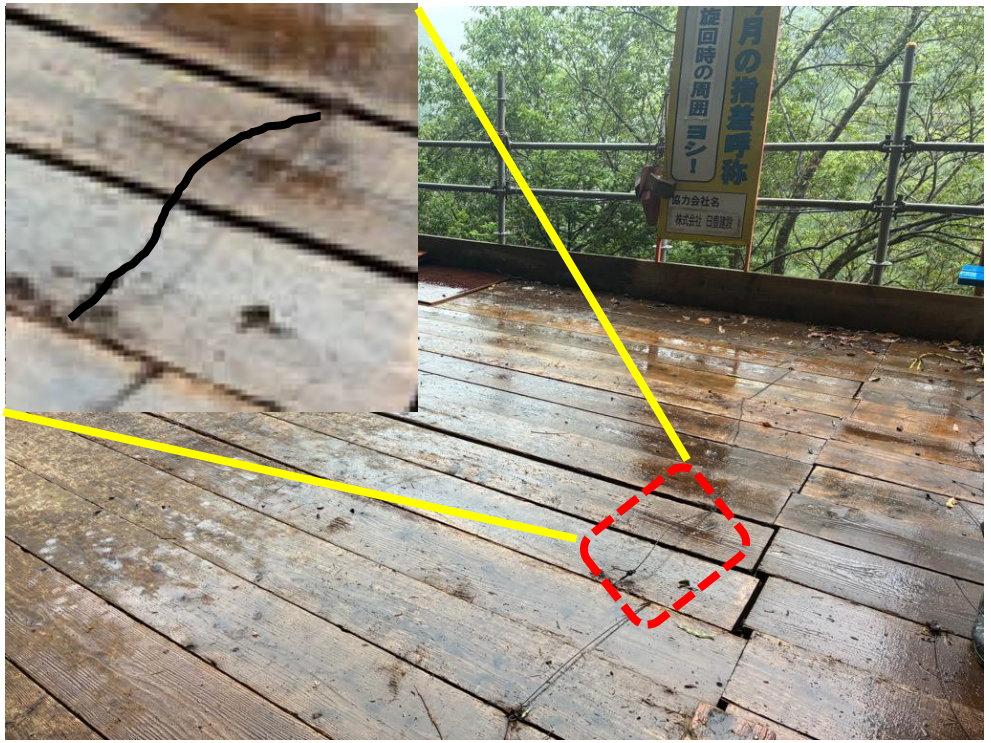
10～20秒で報告完了！

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

報告例｜足元の“小さな危険”



側溝とマスの間で
足を滑らせた



足場板の番線が
緩んでいて躓いた

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

報告例｜見えにくい危険、行動の危険



敷き鉄板上の水溜まりの中に穴が開いていた



???

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

報告例｜見えにくい危険、行動の危険



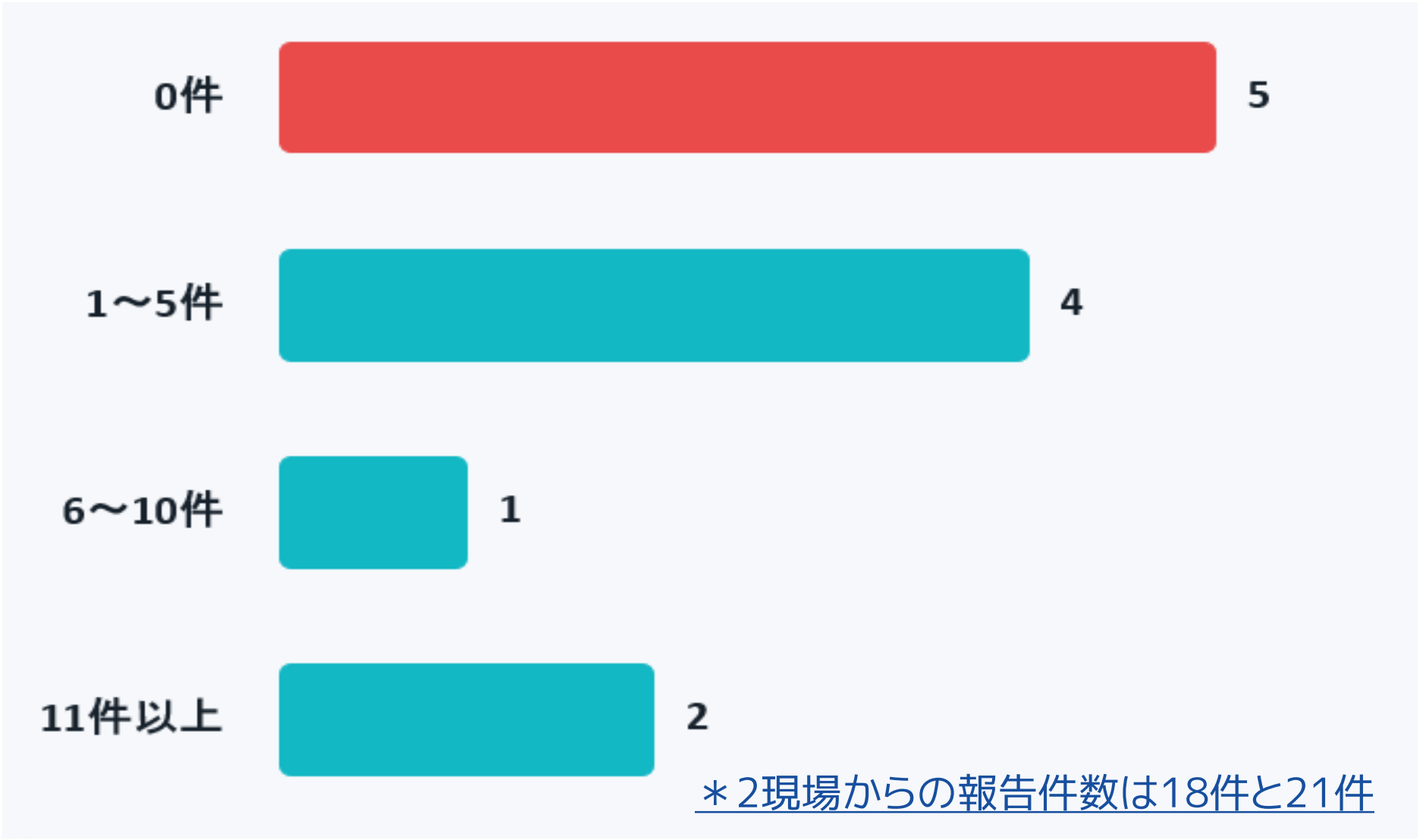
敷き鉄板上の水溜まりの中に穴が開いていた



構内を指定速度以上で走る車両がいました

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

現場ごとの報告数に大きなばらつき



＊2現場からの報告件数は18件と21件

26年8月末現在

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

報告した人は4人に1名

現場職員

25%

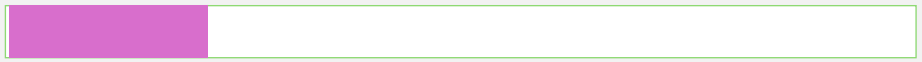
32件/対象129名



職長

22%

21件/対象96名



26年8月末現在

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

PoC開始1～2か月で見えた現在地

集まった

多様なヒヤリハット/改善提案

偏った

現場ごとの報告数の差

止まった

4人に3人は未報告

残った

電子マネーで行動が変わるか？

PoC後半　“報告の対価”が行動を変えるのか？

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

PoC終了後

- 全現場にボットを展開＆全国からヒヤリハットを集約
- AIが将来起こり得る災害を予測し現場にフィードバック



©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

ご清聴ありがとうございました。

©2024 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.